

消防庁長官表彰式



消防庁長官表彰式の会場

消防庁が主催して、平成30年11月1日（木）午後、東京都港区元赤坂「明治記念館」2階「蓬莱の間」で、永年にわたり、消防機器の技術開発・普及に貢献され、その功績が特に顕著であった方々を表彰する「平成30年度消防設備関係功労者等表彰式」が開催されました。表彰式の後、会場を「富士の間」に移して、日本消防設備安全センターが主催して、「祝賀会」も開催されました。祝賀会には約450名が出席しました。

同表彰式では、平成30年度の「消防設備保守関係功労者表彰」としての受賞者30名、「消防機器開発普及功労者表彰」としての受賞者30名、「優良消防用設備等表彰」としての受賞者4件（21名）の受賞者全員（81名）に対して、それぞれ消防庁長官より

これまで積み重ねてこられた実績に対して中でも、「消防機器その他の消防に関する製品の開発・普及等を通じ、消防行政の推進に寄与し、その功績が特に顕著であった方」として、高く評価され、今回の消防庁長官表彰の受賞に結びついたといえます。

【消防機器開発普及功労者表彰】

- ▼受賞者：向井 善彦（むかい・よしひこ）氏
- ▼所属：株式会社第一テクノ
- ▼役職：代表取締役社長
- ▼都道府県：神奈川県

表彰状と記念品が授与されました。

自家発業界からは、「平成30年度消防機器開発普及功労者表彰（消防庁長官表彰）」としての受賞者に、株式会社第一テクノの代表取締役社長の向井善彦氏が選ばれました。

向井氏は、永年にわたり、一般社団法人日本内燃力発電設備協会において、理事を務めてこられました。また、各種発電設備や各種ポンプ設備等の開発、設計、施工、保守を手掛ける自家発業界のリーディングカンパニーである株式会社第一テクノにおいて、経営の舵を切る代表者として、さらに、自家発業界団体の事業運営に携わるリーダーの一人として、永年にわたり、それぞれ先導的な役割を務めておられます。